

須崎市に女性支援の新拠点「りあん」開設 地域に根ざした対話と共創の場に



一般社団法人日本シングルマザー支援協会は、2025年7月22日、高知県須崎市大間本町にサテライトオフィス「りあん（Lien）」を開設しました。

同日行われたオープニングセレモニーには、楠瀬耕作市長、梅原健一郎副市長が出席し、市内の女性たちと子育てや健康、孤立などをテーマに意見を交わす座談会が開かれました。

「りあん」は、ライフステージの異なる女性たちが安心して語り合い、支え合える居場所として設計されており、相談対応や交流の場として活用されます。施設名の「りあん」は、フランス語で「絆」を意味しています。

**女性の声を政策へ――市長・副市長も参加し意見交換
対話から始まる「住みやすいまちづくり」**



イベントには約10名の地域女性が参加し、市長・副市長とともに、子育て支援、職場環境、更年期や老後の健康、独身女性の孤立、高齢社会の医療・福祉課題などについて、世代を超えた意見交換が行われました。特に「女性の声を直接行政に届ける機会がほしい」「地域に相談できる場所がもっと必要」といった声が印象的で、温かく前向きな対話の場となりました。須崎市は、県内で初めて同協会と包括連携協定を締結した自治体として、女性の視点を反映したまちづくりを本格的に推進しています。

「りあん」は地域と全国をつなぐハブに 今後は婚活、求人、オンライン交流なども展開予定



代表の江成は「悩みを抱え込まず、安心して立ち寄れる場にしたい」と語り、将来的には男性の居場所づくりも視野に入れていると明かしました。

今後、「りあん」ではオンライン座談会や婚活イベント、地元企業とのマッチングによる求人紹介なども予定されており、地域と全国を結ぶ情報発信・交流拠点としての役割が期待されています。

笑顔があふれたオープニングセレモニーでは、地元キャラクター「しんじょう君」も登場し、会場を盛り上げました。

【施設概要】

名称：須崎サテライトオフィス「りあん（Lien）」

所在地：高知県須崎市大間本町14-10 2階

設備：キッズスペース、Wi-Fi、相談・座談スペースなど

運営：一般社団法人日本シングルマザー支援協会

【沿革】

2013年7月：一般社団法人日本シングルマザー支援協会を設立

2014年8月：神奈川県横浜市市民局後援で

「シングルマザーのための就職イベント」開催

2017年：「ひとり親コンシェルジュ制度」立ち上げ

2018年2月：神奈川県横浜市と連携協定締結

2018年3月：神奈川県相模原市と連携協定締結

2018年9月：大阪府大阪市と連携協定締結

2018年10月：静岡県静岡市と連携協定締結

2019年3月：神奈川県川崎市と連携協定締結

2019年7月：千葉県千葉市と連携協定締結

2020年10月：福岡県北九州市と連携協定締結

2021年4月：埼玉県さいたま市と連携協定締結

2021年12月：東京都青梅市と連携協定締結

2022年6月：大阪府堺市と連携協定締結

2025年3月：高知県須崎市と連携協定締結

自見はなこ参議院議員と意見交換



令和5年4月に、ひとり親家庭支援に関する要望書を提出いたしました。

・ひとり親のフェーズに合わせた支援体制の構築

・公正証書の助成や養育費保証補助のユニバーサルサービス化

など、ひとり親の自立促進に関連した内容となります。

2年間ヒアリングを重ねてできた、
当事者目線の当事者のための養育費補償
株式会社casa

Casa

一般社団法人

日本シングルマザー支援協会



休眠預金等活用法に基づく資金分配団体に決定しました。一般財団法人日本民間公益活動連携機構の「資金分配団体」に選ばれ、氷河期世代シングルマザーにリスキリングで自立支援に取り組み、今後のシングルマザー支援の新しい指標の構築を目指します。

〒221-0835

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-12-10千菊ビル301

TEL：045-534-8849

